

## 成長を感じて

雨降りの日曜日によく見る光景です。学校までの距離は関係なく、車での送り迎えが一般的で、校門付近は送りの車で渋滞します。早い人で 11 時 40 分くらいから、12 時 20 分ぎりぎりの人まで、いろいろです。

そんな中、送ってもらう生徒の表情を見ていると、なるほどなぁと思うことがあります。保護者の方は、お父さん・お母さんが運転され、たまにおじいちゃんを送って来られる方

もいらっしやいます。そんな中、生徒が助手席に座らずに、**後部座席に座**

**っていること**を多く見ることがあります。私は、「なぜ？」と思います。個人的には、自分の手段で 登校して欲しいという思いがありますが、いろいろご家庭の事情もあるでしょうから、そこは申し上げませんが、せっかく車に乗っているのだから、家族会話を楽しむことも必要ではないでしょうか。

ある方のお話で、「毎週学校に送っている時が、**娘と唯一会話する時**

**間**かもしれないなぁ。多感な時期に少しでも一緒に時間を楽しむことができた。」と話されたお父さんがいらっしやいました。忙しい毎日を過ごされているお父さん・お母さん。広告審査機構のCMではありませんが、子どもの趣味や友達の名前を言えますか？ せっ

かくの時間。ましてや雨降りの日には、タクシーの運転手でなく、**渋滞を楽し**

**みながら親子の会話**を楽しんでください。



## 表彰

先月の 29 日 岡山県定時制通信制教育振興会という組織がございますが、その会で、

**福島信夫**前通信制課程教頭が、県の功労者表彰を受賞されました。福島先生は、7 年前に本校通信制課程設置時から、教頭として定時制・通信制生徒の支援体制強化にご尽力されました。中でも、通信制生徒の学習支援のために、署名活動を行い大きな成果をあげられました。絶えず研究・研修を積み重ね、今日の本校通信制課程の礎を築かれました。先日、岡山市で授賞式があり、私も参加してきました。これからも多くの若者育成の場として、通信制高校がますます発展していきますよう、福島先生に負けないう、努力を続けて行くつもりです。